

東京貿易グループ「TOMAX AWARDS 2025」を開催

～DXと業務の改革・改善を推進する社内コンペティション～

東京貿易ホールディングス株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 坪内秀介）と国内外の16事業会社からなる東京貿易グループは、9/19（金）、グループ横断の価値創出イベント「TOMAX※ AWARDS（トマックス アワーズ）2025」を開催しました。グループ各社から12チームがエントリーし、国内グループ9社の経営陣を前に、業務改善やパーパス実践の事例をプレゼンテーションし、審査の結果、金賞・銀賞・銅賞の各賞が選出されました。

※「TOMAX」とは、東京貿易グループの前身である東京貿易商会（Tokyo Merchandise Company Ltd.）の電信略号に由来する「TOMAS（トマス）」とDX（デジタルトランスフォーメーション）を掛け合わせた造語です。

■「TOMAX AWARDS」について

本イベントは、グループ内の優れた取り組みを発表・表彰する場として2022年以来毎年開催しているもので、2025年は「業務改善」・「パーパス実践」をテーマに実施しました。審査にあたっては、業務改善の評価軸である「原則性・革新性・汎用性・容易性・発展性」に加え、東京貿易グループの行動指針から「開拓力・共創力・突破力」がどのように発揮されているかを重視しています。



■2025年の受賞案件



【金賞】“なんとなく作業”からの脱却～目的志向で描く保守業務の未来～ / (株)ティービーアイ……保守業務システムの入れ替えにあたり、付加価値のある業務のみを選別し大幅に効率化した点が、DXの本質をついているとして高く評価されました。（左写真は、ティービーアイ社長と金賞受賞チーム）

【銀賞】グループシナジーによる付臭滴下監視システム開発 / 東京貿易メカニクス(株)……同社が顧客とするガス業界の課題に対するソリューションを、グループシナジーを生かして開発した“共創力”が評価されました。

【銅賞】現場とデータで切り拓く更新提案営業 / TB グローバルテクノロジーズ(株)……某社工場の配管に使用されたスィベルジョイントの更新にあたり、現場で取得したデータを用いて更新の必要性を説得し、さらには商流をも変えた“突破力”が評価されました。

■東京貿易グループ CEO 坪内よりコメント

みなさんの現場での挑戦は会社の成長を確実に支えるもので、心強く思います。小さな一步の積み重ねは必ず大きな成長につながります。人口減少の時代にあっては、働き方を変えることが不可欠です。大小問わずあらゆる課題に向き合い、改善を続ける姿勢こそが未来を切り拓き、会社の成長を加速させる原動力になると信じています。



東京貿易グループは、社員の発想と努力を結集し、グループ全体で共創を広げながら、これからも持続的な成長と新たな価値創造に努めてまいります。

【お問い合わせ】東京貿易ホールディングス株式会社 グループ広報部 隅田まゆみ
〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1 京橋エドグラン 28階
TEL: 080-7243-4725 FAX: 03-6841-8388 Mail: Sumita.Mayumi@tokyo-boeki.co.jp

■東京貿易グループとは



持ち株会社である東京貿易ホールディングス株式会社（東京都中央区京橋 2-2-1 京橋エドグラン 27F、代表取締役社長 坪内秀介）と個性豊かな国内外の 16 事業会社、合計 17 社で構成する事業開発型商社グループであり、1947 年の創業から 77 周年を迎えました。

エネルギーインフラ、スマートマニュファクチャリング、イメージソリューション、マテリアルサプライの 4 つのセグメントに注力し、各社が専門性の高い事業を展開しつつも、総合力を生かして新しい価値を世の中に提供し続けるグループを目指しています。

東京貿易グループは今後も変革を恐れず、自由闊達な文化の下、イノベーションを起こし、ステークホルダーの皆様が安全・安心な生活、経済、社会活動をおくることができる、より良い社会の実現と持続に貢献します。

<https://www.tokyo-boeki.co.jp/>